

技術の日立

 **HITACHI**

「何かと何かが出会う所」「接触面」という意味の言葉、Interface。「マン・マシン・インターフェイス」というように使われます。人と機械が交わる所、つまり入出力装置や端末装置のことです。しかし、日立はInterfaceをもっと大きな意味でとらえたいと考えています。近年、高度に進歩した機械の多くは専門家のものでした。操作に知識や熟練を要するからです。人間が機械に合わせていたといってもいいでしょう。でも、これからは機械の方が人間の側に歩み寄る番です。実現には、きわめて高度な技術の数がすが必要。しかし、そんな技術こそが人間と機械の新しい関係をつくり上げるカギ、すなわちInterfaceであると考える日立は、あえてこの課題に挑戦してゆきます。

技術者の自由な対話  
**Interface**



『ハンドボール』

58年11月号(第224号)目次

- 第38回あかぎ国体総評……(1)
- 成年男子……(2)
- 成年女子……(10)
- 少年男子……(12)
- 少年女子……(14)
- 第3回アジア選手権大会詳報  
    渡辺慶寿……(17)
- 第8回日本リーグ女子……(20)
- 昭和58年度関東学生秋季  
    リーグ戦……(25)

【表紙写真】第38回あかぎ国体  
成年男子優勝の広島・湧永製業  
チーム

# 第38回あかぎ国体ハンドボール競技 颯爽と地元群馬が《総合》優勝

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

抜けるような青空の下、爽やかな風が吹き抜ける「あかぎ国体」最終日。成年男子の愛知県(大同特殊鋼)が広島県(湧永製業)に敗れたために、同時に行なわれた成年男子群馬選抜が三重県(本田技研鈴鹿)に敗れ4位になったものの、総合で堂々優勝を成し遂げた。

群馬県は、少年男子の群馬選抜が決勝に進出し、福岡県の久留米工大附属高に敗れたがこの準優勝は立派。少年女子の群馬選抜も破竹の勢いで決勝に進出し、広島選抜に1点差で惜敗した。

さらに群馬県の総合優勝に貢献したのが、この国体の成年女子の部に颯爽とデビューした光電クラブの活躍。3位決定戦で大和銀行に惜しくも敗れたが、その爽やかなプレイが印象的だった。

あかぎ国体のスローガンは「風に向かって走ろう」。会場は妙義山のふところに抱かれた富岡市。官営富岡製糸工場で有名なようにもともと製糸業の栄えたところだ。

上州のカラッ風、カカア天下、などの語感とは反対に、人情は至って温厚なところ。各

チームの宿舎がある地区の婦人会や子供会がこぞって会場へ応援にかけつける。

その子供達が手拍子そろえてかわいい声援を送る。他県の選手にとって、これほど力強いものはなかったに違いない。選手達の心にもいつまでも残るよきお土産である。

日本ビクター茨城県は主砲武藤夕起子選手を、大和銀行(大阪府)は主力の若水真由美、秋成圭子両選手を、同時期にフランスで行なわれた世界ジュニア選手権大会に日本代表として参加させたが、そのハンディキャップをみごとにはねのけて2位、3位を占めたのが特筆される。

とくに日本ビクターは、第2回戦の対ブラザー工業(愛知県)戦で後半残り2分で3点リードされていた。この追いつめられた状況で志村、中根が連続ゲット。そしてタイムアップ寸前、キャプテンの村上が執念の一投で延長戦として対大和戦へと駒を進めた。

そして、奇しくも日本ビクター、大和銀行が対決することになった準決勝戦も実に見ごたえのある好試合だった。

若者の街で、いま、好評です



ホテルサンルート東京

新宿駅南口徒歩2分

客室 600  
レストランバー「クリッパー」  
スナック&バブ「ティンバー」・カフェレス  
トラン「キャリオカ」・日本料理「車屋」・  
中国料理「頤和園」・結婚式場・大小宴会場

渋谷区代々木2-3-1 375-3211



# 第34回国民体育大会詳報



## 久留工大附高が三冠王達成

〈少年男子〉

湧永製菓〈成年男子〉

立石電機〈成年女子〉

は強豪ぶりを発揮して制覇

少年女子で大激戦 広島選抜1点差で

地元群馬選抜を破る!

第34回国民体育大会は、10月16日から19日まで群馬県富岡市で、成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の四部門で熱戦を展開した。

結果は成年男子が湧永製菓、成年女子立石電機が強豪ぶりを発揮して優勝、少年の部では、男子が久留米工大附高が選抜・総体に続く制覇で3冠王を達成、女子は広島選抜が地元群馬選抜を破り優勝を果たした。

### 成年男子

▽1回戦

日川ク (山梨) 31 (1516 | 147) 21 (京都) 京都ク

得003944460010  
川治島一井寛良口屋川永藤久  
【日藤田 藤田 谷 藤】  
【武菊内武武内関古長代佐武藤】

GK (審・大橋) 審・久保田

都本橋藤 田田井本橋山牧井  
京小伊 林 太堀松藤舟丸御酒

得000002734041

21 (1) PT (2) 31

○：立ち上がり互角であったが10分過ぎより山梨は速いパスワークと鋭いカットインからシュート、あるいはポストから得点し前半で大差をつけた。特に山梨の3番、6番のプレーが目についた。

後半に入っても流れは変わらず、折見せる速攻も山梨GKの好守に

はばまれ、主導権を握るまでには至らなかった。(春原)

全宮崎 (徳島) 50 (2327 | 12) 20 (徳島) 徳島東ク

得000205014206  
高橋居岡雄 山谷 岡田口部  
【高新緒布 大布 藤浜森阿】

GK (審・青木) 審・春原

崎友村立村口野永倉原藤木藤  
【宮長松果田石長富木曾佐船江】

得0078877660180

50 (2) PT (1) 20

○：パワー、スピードともに優る宮崎が始めより大きく徳島をリードし楽な試合をした。一方的な試合になったが徳島も最後までよく頑張った。(久保田)

福島教員 (福井) 32 (1715 | 165) 21 (サッケミ) カル (岐阜)



得003223560000	田塚	田谷内山藤橋川下	谷
【サ】	小堀	倉栗鶴倉張安大長日	谷
井】	GK	F P	菊地
村川	林口	子中橋野田山本	
福】	GK	F P	審・羽田
川長	庄小	谷金田上竹吉上土	
得001861003319			

○：立ち上がり両チームとも互角に展開していたが、前半10分過ぎ岐阜がペナルティースローをはずしたのを境に福井に流れが変り足をつかった攻撃に切り変え確実に得点を重ねた。福井11番の走りが印象的であった。

鳥取選抜	32	1715	129	21	龍登園ク
(鳥取)					(佐賀)
得006030153300	龍登園ク	口原立手尾中田原岐本出場			
【龍】	GK	F P	審・栗城		
野中	羽井	野内立志松松馬			
取】	GK	F P	審・内田		
川木	口脇	沢村木中田尾志井			
鳥】	GK	F P	審・内田		
足佐	浜森	小西荒田木松仁松			
得0022973052211					

○：走力に勝る鳥取は早い動きからのパスワークで佐賀ディフェンスを崩しそつなく得点、一方佐賀は2番にボールを集めてチャンスをねらったが鳥取の守りにつぶされる。後半は佐賀の単発シュートを速攻に結びつ一方的なゲームになった。(青木)

得0010520064003	福島教員	30	1416	1514	29	長野選抜
(福島)						(長野)
得0010520064003	田谷藤野	本原藤沼野藤部				
【富】	GK	F P	審・結城			
熊佐	佐上	根藍遠小菅齊阿				
鳥】	GK	F P	審・田村			
高桐	内高	川下田岩辺川山林				
得00113351060000						

○：スローテンポの展開で試合は進められるうち、福島は2番、4番、7番のミドルで得点すれば長野は3番のミドル、フリースローで得点し、一進一退のゲームになった。前半終了1分前まで4点差まで引き離した福島も長野のペナラン5番と8番の速攻で2点差に追い上げられた。後半に入り、リードする福島、追う長野、一時は1点差までつめよった長野であったが、ゲームの行方はタイムアップまでわからず場内をわかせた。結局1点差で福島が辛勝した。(春原)

得0004001134170	全青森	33	1716	1110	21	口加ク
(青森)						(長崎)
得0004001134170	続潤村田	永伸基徹下本里原				
【口】	GK	F P	審・浅川			
末荒	大福	松酒酒荒大天村岩				
森】	GK	F P	審・町田			
川木	藤賀	木本口屋浦谷原辺				
青】	GK	F P	審・笠田			
藤鈴	工伊	佐藤山町三柳小田				
得00518330011672						

○：青森が立ち上がり先取点を取って快調にスタートを切った。両チームともにディフェンスが甘く、パスミスが多く、得点内容は速攻と単発なミドルからのシュートが多かった。しかし、青森は主導権をにぎり、速攻を確実に加点して前半は6点差で終った。後半も青森は、長崎のミスを生かし、また所要所を9番、10番が得点し、追いつがる長崎をジリジリと点差を開き逃げ切った。(島山)

得00102222001000	得内川	日崎瀬橋	月藤崎川田矢			
【越】	GK	F P	審・増田			
水吉	春寺	広大若安藤黒成火				
あ】	GK	F P	審・増田			
原口	藤石	井井梨田田井山浦				
あ】	GK	F P	審・増田			
護野	齊越	水今高岡栗石寺三				
得004235745558						

○：前半開始直後に、豚生は荒いディフェンスのためにたて続けに3名が警告をとられ、4名の退場者と続き、その間に兵庫選抜はシュートチャンスを確認し得点に結びつけ、ディフェンスでも確実な動きでのシュート防衛からの連続速攻と全員がよく走り、得点の差をひろげ、後半も全員がよく走り余裕のあるパスワークプレイで圧勝する。豚生は単調な攻め急ぎと荒い防衛と脚力の不足が敗因となる。(増田)

得0010105070190	得宮城	33	1914	1713	30	鹿児島ク
(宮城)						(鹿児島)
得0010105070190	城谷橋	生地葉友井場石野藤原				
【宮】	GK	F P	審・小川			
熊高	石菊	千大桜弓蛇小佐藤				
鳥】	GK	F P	審・稲生			
江田	通里	三吉沢茂口原山				
鹿】	GK	F P	審・稲生			
海宮	切宮	安未亀安馬中平				
得00000014112327						

○：前半立ち上がり鹿児島が相手ミスを速攻に結びつけたが、宮

得01319616455	得兵庫	岡本	藤西井部崎森崎内			
【近】	GK	F P	審・北井			
松岸	工大	荒岡山松大竹				
山】	GK	F P	審・北井			
原沢	高部	政沼田健水沢牧				
麻】	GK	F P	審・北井			
平栗	金前	阿大小久大清生小				
得0010222310032						

○：熊本は立ち上がりペースがつかえず島根に先行されたが、10分過にペースをつかみチャンスを確認しものにして加点し、一方、島根も必死に闘い入り2点差で前半終了。後半に入り両チームとも1点を争う好ゲームになったが、25分位から熊本が連続得点し島根をつき離れた。(浅川)

得006020002433	得本川	藤永元藤倉本津角原谷				
【江】	GK	F P	審・後藤			
川奥	吉洽	佐石山野浜浅典				
本】	GK	F P	審・島田			
上所	江永	永崎伯村江田				
本】	GK	F P	審・島田			
田森	田齊	入松岩岡佐中鱈益				
得0065040154000						

○：滑り出し石川は速攻とサイ

得0006020002433	得本川	藤永元藤倉本津角原谷				
【江】	GK	F P	審・後藤			
川奥	吉洽	佐石山野浜浅典				
本】	GK	F P	審・島田			
上所	江永	永崎伯村江田				
本】	GK	F P	審・島田			
田森	田齊	入松岩岡佐中鱈益				
得0065040154000						

○：熊本は立ち上がりペースがつかえず島根に先行されたが、10分過にペースをつかみチャンスを確認しものにして加点し、一方、島根も必死に闘い入り2点差で前半終了。後半に入り両チームとも1点を争う好ゲームになったが、25分位から熊本が連続得点し島根をつき離れた。(浅川)

得0065040154000	得本川	藤永元藤倉本津角原谷				
【江】	GK	F P	審・後藤			
川奥	吉洽	佐石山野浜浅典				
本】	GK	F P	審・島田			
上所	江永	永崎伯村江田				
本】	GK	F P	審・島田			
田森	田齊	入松岩岡佐中鱈益				
得0065040154000						

○：滑り出し石川は速攻とサイ

得0065040154000	得本川	藤永元藤倉本津角原谷				
【江】	GK	F P	審・後藤			
川奥	吉洽	佐石山野浜浅典				
本】	GK	F P	審・島田			
上所	江永	永崎伯村江田				
本】	GK	F P	審・島田			
田森	田齊	入松岩岡佐中鱈益				
得0065040154000						



得004466204020	【石川】	谷井本橋間山井田田田
得00230300854	【山形】	鈴木吉小秋鎌庄鈴村流佐
	GK	木藤田国葉田司木岡波藤
	FP	審・藤田
		市瀬
25	(1) PT (2)	28

得0000005042512	【函館】	泉村田原 田田藤木村田桑
得0044006240006	【和歌山】	和奥兼宮 岡高佐鈴木吉高
	GK	電藤末村辺水下宮藤立田部村
	FP	審・山下
		浜野
26	(1) PT (0)	19

美技が、その後高知のシュートを外へ外へとはずさせ、その間に岩手は高知のディフェンスの甘さをつき全員よく走り得点した。申盤になりやっと高知もコンビが合いポストプレーで追い上げたが、25分過ぎから足が止り単発シュートをGKにはばまれ速攻を決められ前半を終了。後半立ち上がり、両チームともミスが多くシュートも雑であったがわずかに動きのよい岩手が得点を重ねた。高知はいまひとつフアイトがなく、ベテランと若手とのコンビが悪く単発プレーが多く速攻をされ大差がついた。(市瀬)

得004002314027	【山形】	川浦浦嶋井崎山山永井 前
得003000269331	【瀬須中】	須中 小古山中栗為沢 越
	GK	谷原原記盛上部田井村鐘名
	FP	審・藤田
		市瀬
27	(2) PT (5)	23

ドシュートをうまくミックスしてリードを奪うも、山形もジリジリと追い上げ15分過ぎ同点とする。その後は一進一退をくり返すも、ペナルティーシュートのはねかえりボールを拾ってのシュートが3本も決まる幸運に恵まれた石川がリードを保って前半を終了。後半山形は動きが鈍くなりボール廻しがうまくあわないで苦勞する。この間石川は4番の中距離ステップシュート、ワンフェイントシュート、6番のポストシュートやサイドシュートで着々と加点し引離しに成功、そのまま押し切った。山形ディフェンス陣に精彩がなかったなかでGK12番のディフェンスは見るべきものがあつた。両チームともディフェンスを研究する要がある。(矢澤)

ことができない。函館は9番を中心に速攻、一方、大分は速攻を中心に攻めるが、両チームとも得点に決め手を欠き、走り勝った大分が前半1点差でリード。後半に入っても両チームにミスが目立つ。大分は速攻を中心に荒い攻めながら着実に得点を重ねた。函館は5分、続けて2名の退場を出してからディフェンスが雑になった。大分の走り勝ちと言え、使えない松ヤニのせい、両チームともにパスミス、キックミスが目立った試合だった。(遠藤)

得001220726030	【北九州】	本崎保本村崎木谷野口野
得000463022511	【北九州】	塚岩大角中山森新天野角
	GK	貴田野野羽西田瀬本谷本
	FP	審・加藤
		遠藤
27	(2) PT (2)	21

○：立ち上がり大阪、福岡ともにアップ不足か4分間0-0の試合運びとなった。その後、試合なれた大阪が多彩なプレーで着々と点を重ねていった。一方、福岡も好プレーが時々みられたが今一つ力不足長身10番のシュートが光っていた。前半14-9で大阪がリードで終了。後半福岡が健闘したが残り10分で10番の失格が出てしまった。ムードは前半と同じ終始大阪のリードで終了。(浜野)

得00227370102339	【徳島】	田原川村藤野田沢川口高
得003210505202	【高知】	久成野片沢大酒武岡島中西
	GK	家岡村岡田原井田本倉川山
	FP	審・矢澤
		横瀬
20	(4) PT (3)	34

○：開始早々、岩手のGKの超

得000463022511	【大阪】	信本千源足大飯成勝三辻
得001220726030	【北九州】	塚岩大角中山森新天野角
	GK	貴田野野羽西田瀬本谷本
	FP	審・加藤
		遠藤
27	(2) PT (2)	21

○：両チームともかたさごとれずシュートミスが目立つ。開始後10分まで富山はサイド攻撃を生かしたプレーで4対2とリードする千葉も前半なかばより走りが出て20分には8対8と同点とする。更に千葉は速攻とミドルシュートで2点連取し主導権をにぎったかにみえたが、シュートミスがありそれを富山に速攻され13対11とリードを許し前半終了。後半は両チームともよく走り、もてる力を出し一進一退の好ゲームを展開したが20分過ぎより富山に疲れがみえて千葉に走られ得点を許し涙をのむ。(横瀬)

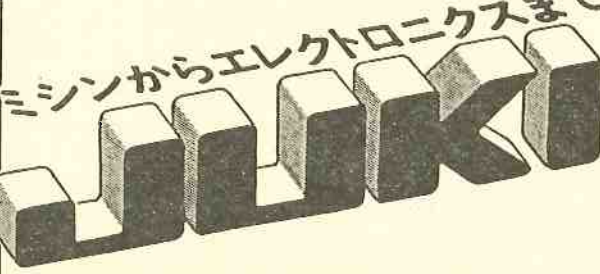
得00227370102339	【徳島】	田原川村藤野田沢川口高
得003210505202	【高知】	久成野片沢大酒武岡島中西
	GK	家岡村岡田原井田本倉川山
	FP	審・矢澤
		横瀬
20	(4) PT (3)	34

○：立ち上がり大阪、福岡ともにアップ不足か4分間0-0の試合運びとなった。その後、試合なれた大阪が多彩なプレーで着々と点を重ねていった。一方、福岡も好プレーが時々みられたが今一つ力不足長身10番のシュートが光っていた。前半14-9で大阪がリードで終了。後半福岡が健闘したが残り10分で10番の失格が出てしまった。ムードは前半と同じ終始大阪のリードで終了。(浜野)

得000463022511	【大阪】	信本千源足大飯成勝三辻
得001220726030	【北九州】	塚岩大角中山森新天野角
	GK	貴田野野羽西田瀬本谷本
	FP	審・加藤
		遠藤
27	(2) PT (2)	21

○：立ち上がり大阪、福岡ともにアップ不足か4分間0-0の試合運びとなった。その後、試合なれた大阪が多彩なプレーで着々と点を重ねていった。一方、福岡も好プレーが時々みられたが今一つ力不足長身10番のシュートが光っていた。前半14-9で大阪がリードで終了。後半福岡が健闘したが残り10分で10番の失格が出てしまった。ムードは前半と同じ終始大阪のリードで終了。(浜野)

ミシンからエレクトロニクスまで



東京重機工業株式会社

- 工業用ミシン
- 家庭用ミシン
- 電算機周辺機器
- 事務機
- 家庭電気製品
- 縫製付帯機器





成年男子決勝・湧永対大同戦

得	0	0	0	2	3	5	1	2	0	0	0	0
川	治	島	一	井	寛	良	口	屋	川	永	藤	久
【日	藤	田	藤	田	藤	田	谷	谷	武	内	武	内
武	内	武	内	関	古	長	代	佐	武	内	武	内
得	0	0	9	5	5	5	1	1	4	1	4	5
得	0	0	9	5	5	1	1	4	1	4	5	0

35 (5) PT (0) 13

○：前半山梨はよく走り果敢に攻めたが、広島は堅いディフェンスをなかなか切り崩すことが出来

ず10分まで1対8、15分には3対11とはなされたが点差のわりには内容的に速攻の必襲で素晴らしいものであった。

特に山梨GKの好守が試合をひきしめていた。後半両チームともやや単調なプレーも時々見られたが、オールジャパンでしめる広島に対して、クラブチームの山梨が闘志の上で少しもおくれをとる事なくよく戦った事は評価される。(栗城)

沖縄選抜 (沖縄) 39 (2019 | 11) 20 天城高校 (岡山)

得	0	0	0	4	0	3	5	1	3	1	2	1
城	合	木	田	原	安	藤	沼	淵	吹	山	谷	野
【天	小	村	前	藤	守	沖	浅	田	貝	鈴	森	杉
城	垣	迎	城	長	城	間	念	田	取	里	場	島
得	0	0	7	5	3	3	4	6	2	2	2	7
得	0	0	7	5	3	3	4	6	2	2	2	7

39 (6) PT (0) 20

○：沖縄は開始直後にベナルテ

ィーを得点し10番を中心に速攻、ポストプレー、サイドなど多彩な攻撃で加点し前半で主導権を握った。岡山は元気がなく、沖縄のスピードについて行けず前半8点差で終わった。後半も沖縄は攻撃をゆるめることなく速攻を主体に走りまくって得点差をつけた。一方、岡山は沖縄のディフェンスの壁が厚く突破できず、力の差がそのままの得点差になった。(畠山)

湯沢ク 31 (1615 | 1214) 26 全宮崎 (秋田)

得	0	0	0	5	5	3	4	5	0	0	4	0
崎	友	村	立	村	口	野	永	倉	原	藤	木	藤
【宮	長	松	果	田	石	長	富	木	曾	佐	船	江
得	0	0	0	5	5	3	4	5	0	0	4	0
得	0	0	0	5	5	3	4	5	0	0	4	0

31 (3) PT (2) 26

○：両チームともゆっくりとした

攻防を展開し、秋田はポスト、宮崎はロング、ポストと点の取り合いとなり15対14と秋田1点リードで前半を終了。後半に入り、両チームとも動きがよくなり、秋田は5番、9番ロングシュート、宮崎は3番、4番、10番のロングシュート、速攻と善戦したがシュート力に優る秋田が31対26で勝利を握った。(内田)

三陽商会 (東京) 35 (1916 | 1312) 25 福井教員

得	0	0	0	9	4	0	1	0	1	0	3	7
井	村	川	司	林	口	子	中	橋	野	田	山	本
【福	川	長	庄	小	谷	金	田	土	竹	吉	上	土
得	0	0	4	3	3	0	4	13	1	2	5	5
得	0	0	4	3	3	0	4	13	1	2	5	5

35 (3) PT (1) 25

○：両チームともに早いパスワ

ークと、お互いの個人技の持ち身を生かし前半開始からシューティングとなる。しかし、速攻のチャンスを生かした東京が前半リードして終了する。後半に入り、中盤まで福井はディフェンスでよく頑張る、オフフェンスでも積極的にシュート得点をしよく健闘したが、着実に余裕をもって展開する東京は一日の長があり、終盤にはディフェンスを固めた東京が差をひろげて終る。福井は善戦した。(増田)

栃の葉ク (栃木) 34 (1717 | 11) 18 鳥取選抜

得	0	0	5	2	5	3	1	2	9	2	4	1
葉	橋	下	田	先	山	木	西	出	口	木	嘉	岸
【高	岩	川	河	中	山	小	大	滝	鈴	名	岸	野
取	川	木	口	脇	沢	村	木	中	田	尾	志	井
得	0	0	1	3	9	2	0	2	0	0	0	1
得	0	0	1	3	9	2	0	2	0	0	0	1

18 (3) PT (7) 34

○：立ち上がり、ミスが目立っ

た鳥取だが、速攻、サイド攻撃で20分まで8対8の互角の展開、一方栃木は8番を中心に加点するもののポストのキヤッチミス、速攻のつなぎも今一つでなかなか差をつけれなかったが、前半残り5分で鳥取のディフェンスの甘さをつき17対11で前半終了。後半鳥取はディフェンスが荒く、退場者が続出し栃木の一方的なペースとなった。鳥取は、4番が頑張るものの前半程元気が見られず味気のない試合に終わった。(結城)

福島教員 29 (1613 | 9) 23 清商ク

○：立ち上がり静岡はディフェンスが甘く福島の4番、2番、8番にミドル、ポストシュートを打たれ8分過ぎには4対1とリードされた。しかし10分過ぎより疲れのでた福島に対し5番、7番を中心にロングシュート、速攻がきまりはじめ8対8の互角となった。



得0046100004005	島田谷藤藤野本原藤沼野藤部
【福】	宮熊佐後上根藍遠小菅齊阿
GK	雄山畑田日林倉葉井月紀本
【清】	望月津茂梅名稲平石望寺
得0000465710000	
9	(3) PT (4) 29

その後も静岡は7番を中心に速攻、ポスト等により加点。福島は4番のミドルを中心に加点し前半を14対13の静岡やリードのうちに終了。後半両チームとも疲れがでたのかディフェンスが甘くなりシュート打ち合いとなり、シュートミスの少ない静岡が福島を3点リードし静岡ペースで試合が展開された。しかし、10分過ぎより福島は静岡の7番をマンツーマンでマークし、静岡のボールまわしをおさえた。さらに静岡に退場者が続出したのをきっかけにカットイン等により着実に加点し、16分すぎには21対20とリードした。その後も速攻等で加点し結局29対23で静岡をつき放した。(藤田)

あかぎク 34(18|8) 16 讃岐ク  
○：地元の声援をうけ立ち上がり堅さがみられたあかぎだが、前半10分過ぎより脚力にものをいかせ速攻により得点、その後もペースをつかみ18-8で前半を終了。後半あかぎディフェンスに荒らさ

得002143881304	岐野田本原田山田保井山
【讚】	石平原竹松多 西前久白杉
GK	か原口藤石井井梨田田井山浦
【あ】	議野奇越永今高岡栗石寺三
得002143881304	
34	(6) PT (6) 34

が目立ったが総合力にまさり、着実に得点し快勝した。(田村)

○：青森の速攻と滋賀のロングの試合展開となり、青森GKのカンの良いキーピングがさえ、中盤よりミスが多い滋賀に対し、青森がよく足を使い早いパスワークからノーマークをよく決めて前半を終了した。後半も両チームとも、気合のこもったプレーが続き好ゲームとなるが、15分過ぎに青森のディフェンスの足が止り、ポストへ落とされ得点を許し苦しい展開となったが、最後まで試合をあきらめないガッツには拍手を送りた

い。(市瀬)	
本田技研 33(15 8 10) 18	兵庫選抜
【鈴】	鹿尾木松井岡上井屋木野本
【大】	中佐三喜豊尾玉栗立田坂
GK	藤岡本藤西井辺崎森崎内
【兵】	近松岸工大荒岡山松大竹
得00042006024	
18	(3) PT (0) 33

○：立ち上がり、6番尾上のサイドシュートからはじまり好調な出だしであった。それに対して兵庫は、速い転回で勝負に出ておりスピーディーな試合になったが、三重がかたいディフェンスで速攻につなぎ、ズラシからまたクロスからと確実に得点を重ね前半を18対10で三重リードでおわる。後半兵庫は4番を中心によく攻めたが三重のGK大畑の好キープと速攻で一方的な試合になった。(稲生)

愛媛選抜 26(14|12|8) 16 全宮城  
○：宮崎は4番、6番で好スタートを切ったが、愛媛は5分過ぎよりベテラン高橋を投入、好リードとパスワークで攻守のバランスが取れ着々と加点、一方、宮崎はディフェンスの前よりの無理なシュートを愛媛の速攻にリードをゆるした攻撃に一工夫がほしかっ

得000171121120	城谷橋生地葉友井場石野藤原
【宮】	熊高若菊千大桜弓蛇小佐藤
GK	田田崎井野安藤藤野中橋田
【愛】	福垣埴土神水加近神田高藤
得001810314053	
26	(2) PT (2) 16

た。愛媛GKの好守は得点差以上にゲームを盛り上げた。(青木)

○：前半、和歌山の若さあふれる攻守はベテランが多い本田技研熊本の巧みな攻撃と正確なシュートにより、思うようなゲーム運びができなかった。特に本田技研熊本のゲームメーカー2番の巧妙なプレーはさばきについていけない場面があった。後半は、本田技研熊本の速攻がいまひとつ足がついていけないかったようだ。しかし、最後まで一生懸命にゲームにとり組む姿は見ている者に非常に好感をもたらしした。(小川)

大崎電気 34(132 154) 19	全石川(埼玉)
得007516133043	
【大】	原齊東武長橋松越大宮星
GK	谷井本橋間山井田田田
【石】	能藤橋古賀土酒黒西中山八
得006132420010	
19	(0) PT (0) 34

○：埼玉は速いパスワークとコンビプレーで石川の守りを崩し得点、又、GKの好守から繰り出す速攻で加点し前半で大差をつけた。石川は埼玉の固い守りを攻めあぐんでいたが、後半に入りペースをつかみ追い上げるもあまりにも前半の失点が大きすぎた。最後まで力をぬかずプレーした石川の健闘をたたえたい。(春原)

わかくク 38(19|12) 21 大電  
○：前半過ぎまで両チーム一退で均衡したゲーム展開が続



く、中盤大分が2点のリードを奪った。しかし奈良も良く走り、速攻ですぐに追いつき逆転、その後最終リードの展開が続き前半終了。後半、大分はステップ、カットインから得点するが奈良の守りが良く差は縮まらない。奈良6番の豪快なシュート、大分11番サイドシュートが光った。高さのパワーの違いが出たゲームであった。(加藤)

【全神奈川】 23 (1013 | 108) 18 花巻ク

【花巻】 藤谷阿田谷平吉大及山中  
【GK】 審・遠藤  
【FP】 審・加藤  
【神奈川】 奈田野谷田川本留越田沢原老  
【神吉平塩齊石松鶴堀池黒海】  
得00025130014214  
23 (2) PT (4) 18

○：神奈川は立ち上がり4分くらい速攻で先取点をとり、ペリスに乗ってサイドシュート、ポストシュート、速攻をミックスして着々と加点する。対する花巻は固いディフェンス陣に悩み、速攻をふかし、ペナルティースローをはずして苦境に陥いる。実力的には五角の両チームだが、後半マイペースを取ろうと両軍必死の攻防も両者とも相ゆずらぬ展開であったが、花巻は前半の失点がどうして取りかえせず涙をのんだ。神奈

川GK12番の好守が光った試合であった。(矢澤)

【大阪イーグルス】 29 (1217 | 9) 24 下関ク  
得0001156200000  
【村野田中本田川野下村木川】  
【下杉中沖島浜岡中関吉橋中】  
【GK】 審・横瀬  
【FP】 審・矢澤  
【大信本千源足大飯成勝三辻】  
得000303030344412  
29 (2) PT (5) 24

○：両チームともスローテンポのゲーム展開となったが、ボールコントロールに勝る大阪がゲーム有利に進める。山口は、大阪ディフェンスを攻めきれず苦しい展開だが、長身の3番、8番を中心によく下がり前半大阪が2点リードで終了。後半に入り、10分まで一進一退のゲームだったが、大阪が2名の退場者を出しながらもGK12番の好守で守りきり要所を締め大阪の勝利。大阪はディフェンスが荒く反省が必要。山口はもう一歩及ばなかった。(遠藤)

【大同特綱】 37 (1819 | 1510) 25 千葉教員  
【愛知】  
○：愛知は試合開始早々に千葉のパスミスより速攻で先取点、堅いディフェンスと速い走り、着々と加点し千葉を寄せつけなかった。千葉も7番のロングシュート

得0040110512110  
【谷原原記盛上田井村鐘名】  
【釜塩浅内八山頼仲松植大飯】  
【GK】 審・遠藤  
【FP】 審・加藤  
【大上柳田小柳大中市蒲高河】  
得003355651531  
【村清中口野実原本川生村井】  
【同】  
【大上柳田小柳大中市蒲高河】  
得003355651531  
【大井池生穂藤志中楡松山】  
【湧】  
【GK】 審・稲生  
【FP】 審・小川  
【垣迎城良城間念田取里場島】  
【沖】  
【新東宮高慶城知前荷新喜黒】  
得0033113301132  
18 (3) PT (5) 29

○：平均身長において差のある沖繩が、早い動きから攻撃を仕掛けていくが、広島も長身を利してのミドルシュートや、速攻で対抗する。  
全日本選手を4人揃えている広島は、特に動きも色もなく着々とマイペースで加点していく。  
総体的に沖繩県が善戦した試合であり広島県の貫録勝ちであった。(矢澤)

【三陽商会】 28 (1315 | 1413) 27 湯沢ク  
得009030445102  
【陽山野】 子口子川口原月沢井  
【三内】 金田坪砂山石望鶴亀  
【大内】 審・上久保  
【FP】 審・北井  
【湯吉】 文木関野野木原田藤久  
【沢田】 藤々々々々々々々々々  
【湯吉】 佐佐吉管近佐藤半齊佐藤  
得061440330850  
27 (3) PT (3) 28

○：クラブチームの強剛秋田が日本リーグ東京にどんなゲームをするか興味もたれたが、秋田はGKの好守と、8分相手2名の退場中に点差を広げ、25分までリズムに乗ってリードを保っていたが、25分逆2名の退場者を出し東京に反撃され、東京2点リードで前半終了。後半互いに持ち味を發揮し、18分同点から1点を争う好ゲーム、終了直前秋田は同点にするチャンスに痛魂のパスミス、シュートミスで大魚を逃した。秋田GKの好守と東京のディフェンスのもろさが目立ったゲーム。(斉藤)

○：開始より一進一退のゲームとなった。15分過ぎより栃木はGK1番の好守もあり速攻を中心に得点を重ねた。一方、福島も懸命に攻めるが栃木ディフェンスを崩せず苦しい展開となる。後半に入

【湯吉】 文木関野野木原田藤久  
【沢田】 藤々々々々々々々々々  
【湯吉】 佐佐吉管近佐藤半齊佐藤  
得061440330850  
27 (3) PT (3) 28

**うちのエース、背番号50。**

基本に忠実な選手ほど、臨機応変に動けるものです。基本性能に優れたメカがフォーメーションを組んだ、ビクターのカラカセ50。〈見る・聞く・録る〉を一台でやってくれるマルチプレーヤー。カラーになった1機3役メカです。



カラーテレビ・ラジオ・カセット  
**カラカセ50**  
CX-50 標準価格110,000円  
(アンテナ・工事費別)

●ビクターへのお問い合わせ。カタログ請求は(〒100)東京都千代田区霞が関3-2-4露山ビル 日本ビクター(株)インフォメーションセンター  
(TEL東京 03-580-286)へ ●あなたが録音したものは個人として楽しむものばかりは。著作権法上、権利者に無断で使用できません。

Victor JVC  
日本ビクター株式会社



得0045405572101  
 葉橋下田先山本西出口木嘉岸  
 【高岩川河中山小大滝鈴名】  
 GK (審・栗城) (審・内田)

【富熊佐後上根藍蓮小菅齊阿】  
 得0023521342001  
 島田谷藤藤野本原藤沼野藤部

あかぎク 22(13|7) 15 全 滋賀  
 得0000514501115  
 原口藤石井井梨田田井山浦  
 【あ談野齊越永今高岡栗石寺三】  
 GK (審・島山) (審・増田)

【田田藤波上田野山崎】  
 得0002611000500  
 石太位伊能井武大橋村 林  
 【滋賀】  
 GK (審・島山) (審・増田)

○：立ち上がり、両チームゆっ  
 くりとしたセット攻撃の展開では  
 じまる。中盤になりディフェンス  
 力にやや勝る群馬が速攻につなげ  
 13-7で前半終了。後半、滋賀も  
 能波を中心に反撃するも、強化さ  
 れた群馬をくすすまでに至らな  
 かった。群馬のディフェンスの勝

利。(田村)  
 本田技研 33(1815|117) 18 愛媛選抜  
 鈴鹿 33(1815|117) 18 愛媛選抜

【愛媛】  
 得00170001111340  
 田田崎井広安藤藤公中橋田  
 媛田田崎井野水加近神田高藤  
 【福塩塩土神水加近神田高藤】  
 GK (審・大橋) (審・久保)

○：前半立ち上がり、愛媛選抜  
 のパスワーク悪く本田技研にたて  
 続けに3点連取される。愛媛もよ  
 く追いつけたが本田技研の堅い守  
 りに突破口が開けず次第に点差が  
 開いていった。後半も脚力に勝る  
 本田技研が着々加点し試合をもの  
 にする。実業団チームと選抜チ  
 ムの差がある試合だった。(横瀬)

大崎電気 22(111|9) 17 本田技研  
 得0033537003 1000  
 崎内田藤江田野田岡 沢崎野  
 【矢原齊東武長橋松 大宮星】  
 GK (審・菊地) (審・羽田)

○：両チームともパスミス、シ  
 ュートミスが続き、やや動きの悪  
 い展開であったが、埼玉は4分過

ぎよりパスのコンビがとれ着々と  
 加点した。一方熊本は、8番のロ  
 ングシュートとポストプレーで反  
 撃するも埼玉のGKの美技にはは  
 まれ、前半11対8と埼玉リードで  
 終了。後半に入り、埼玉は5番を  
 中心に本来の動きを取りもどし、  
 セット、速攻と確実に得点をあげ  
 た。熊本はシュートが8番に集中  
 してしまつたため埼玉ディフェンス  
 の固い守りを破れず22対17で埼玉  
 が勝利を握った。熊本GKのファ  
 イトあるプレイは大変好感がもて  
 た。一方で両チーム合わせて11人  
 の退場者がでるゲームには一考を  
 要する感じがする。(内田)

【大上柳田小柳大中市蒲高河】  
 得0001922241116610  
 同村清中口野実原本川生村井

わかくさ 31(1516|149) 23 全神奈川  
 得0006039264001  
 山伯川本西林村丸田沼 中  
 【丸佐佐阪福小玉金村百 田】  
 GK (審・加藤) (審・遠藤)

【本本吉平垣齊石松鶴堀池黒海】  
 得000322441114500  
 奈田野谷田川木留越田沢原  
 【本本吉平垣齊石松鶴堀池黒海】  
 GK (審・加藤) (審・遠藤)

○：立ち上がり奈良の速さと高  
 さのある攻撃が効を奏し10分まで  
 に7対2とリードしたが、その  
 後、神奈川もリズムを取り戻して  
 サイド攻撃、速攻等で反撃し互角  
 の内容となった。しかし奈良の長  
 身選手に対するディフェンスが甘  
 く、除々に差が開き16対9で前半

終了。後半も奈良のポストに気を  
 とられ出足の悪い神奈川のディフ  
 エンスに對し、奈良は早いパスを  
 つなぎリズムのある攻撃でリード  
 をキープした。神奈川も最後まで  
 あきらめずよく戦ったが、前半の  
 差を縮めるには及ばなかった。  
 (栗城)

【大上柳田小柳大中市蒲高河】  
 得0001922241116610  
 同村清中口野実原本川生村井

大同等 27(1116|109) 19 大阪イー  
 殊綱 27(1116|109) 19 大阪イー  
 【大上柳田小柳大中市蒲高河】  
 GK (審・結城) (審・田村)

○：前半10分まで愛知7対0と  
 リード、大阪は愛知の堅固なディ  
 フェンスを攻めあぐみ、一方的な  
 ゲーム展開になるかと思われた  
 が、大阪も速攻のチャンスをつか  
 み得点の取り合いとなり、前半は  
 16対9で終了する。  
 後半に入り、大阪はディフェン  
 スでよく頑張り、脚力を生かして  
 の動きから加点、7分には一時18  
 対14と4点差まで詰めよつたが、  
 愛知は大型の選手を中心としたセ  
 ットオフエンスから加点、メンバ  
 チーエンジを含め、終始余裕をも  
 ってゲームを進め27-19で終了す  
 る。(島山)

# 大崎電氣工業株式會社

取締役社長 渡辺和美

本社 東京都品川区東五反田2-2-7  
 電話 03(443)7171(大代表)  
 営業所 札幌・仙台・大阪・広島

電力量計・電流制限器  
 漏電しゃ断器・計器用変成器  
 配分電盤・監視制御装置  
 タイムスイッチ



▽準々決勝

湧永製菓	34	(1915   108)	18	三陽商会
得003010441302				
陽山野	子口	子川口	原月沢	井
【三内 関	金田	坪砂山	石望鶴	龜
GK	F P	審・矢澤		
城藤上駒積本賀川原本本				
湧永	大井池	生穂藤志中	松山	山
得00972440224				

○：湧永のかたいディフェンスに三陽は攻め手が単調になりシュートが難くなって来た。一方、湧永は速攻で加点し、セットでは4番、3番を中心に身体の差を生かして得点していき前半15―8で終了した。後半も同じようなペースで一方的な試合であったが、日本を代表する湧永のマナーの悪さが目立つ大会である。(稲生)

あかぎク	29	(1118   1212)	24	栃の葉ク
得005160127020				
葉橋下田先山本西出口木嘉				
【栃(高岩川)河中小大流鈴名				
GK	F P	審・上久保		
【あ】原口藤石井井梨田田井山浦				
得000056520029				

○：先攻、群馬はスタート好調で3連続ゴール、一方、栃木は攻

得000056520029				
【あ】原口藤石井井梨田田井山浦				
得000056520029				

撃のリズムが出ず苦しいスタートとなった。群馬12番が攻守し速攻に出るパターンが鮮やかであった。栃木は得点するが前半だけで退場者4人となり、リズムに乗り切れない。後半、栃木はリズムが戻り残り8分頃には2点差、4分には1点差に追い上げたが、大事な所で10番が失格(3回退場)逆転できない。群馬は良くボールを回し、カットインでチャンスをものにした。オーバーステップ、チャージングが両チームとも目立った。(加藤)

本田技研	29	(1514   103)	13	大崎電気
鈴鹿				
得005200465043				
鹿畑尾木松井岡上井屋木野本				
【大(中)佐三喜豊尾玉栗立田坂				
GK	F P	審・大橋		
【内田藤江田野田岡迫沢崎野				
得00052210000012				

○：4回戦となると日本リーグ一部チーム同志が勝ち残り、試合の中にも高度な技術が見うけられ非常に迫熱した好ゲームであった。前半三重は、埼玉のミスによる逆速攻とGK1番のすばらしい守りによって得点を重ね14対3と大差をつけ終了した。後半埼玉は2番を中心に追い上げのムードを何度かかかわせたが、前半の

大同等	27	(1314   1010)	20	わか
得0000203344400				
山伯川本西林村丸田沼				
【わ】九佐佐阪福小玉金村谷				
GK	F P	審・菊地		
【村清中口野実原本川生村井				
得000021652001010				

もシュートミスが目立ったが、大目のディフェンスのスキをつき、6番、7番、8番の連続ゴールで12分6対4とリード、しかし、大同あわてず奈良のミスを速攻に結びつけ以後一進一退、残り5分9番のロング、6番の連続サイド得点で14―10大同リードで前半終了。大同はディフェンスがよくなりシュートカットからの速攻、セットでは9番を中心に点差を広げたがポスト攻撃でのシュートミスが目立った。奈良は守りが荒く退場者が多く苦しんだ。(結城)

湧永製菓	26	(1511   9)	14	あかぎク
得000101013100026				
【あ】原口藤石井井梨田田井山浦				
得000056520029				

○：開催地の期待をうけて、群馬は立ち上がりから好プレーがたっぷり強豪広島に必死にくだが、余裕のある広島が2点差を

大差がひびき逆転することはできなかった。(小川)

大同等	27	(1314   1010)	20	わか
得0000203344400				
山伯川本西林村丸田沼				
【わ】九佐佐阪福小玉金村谷				
GK	F P	審・菊地		
【村清中口野実原本川生村井				
得000021652001010				

○：立ち上がり奈良はよく動くもシュートミスが目立ったが、大目のディフェンスのスキをつき、6番、7番、8番の連続ゴールで12分6対4とリード、しかし、大同あわてず奈良のミスを速攻に結びつけ以後一進一退、残り5分9番のロング、6番の連続サイド得点で14―10大同リードで前半終了。大同はディフェンスがよくなりシュートカットからの速攻、セットでは9番を中心に点差を広げたがポスト攻撃でのシュートミスが目立った。奈良は守りが荒く退場者が多く苦しんだ。(結城)

湧永製菓	26	(1511   9)	14	あかぎク
得000101013100026				
【あ】原口藤石井井梨田田井山浦				
得000056520029				

くい下がるも点差は縮まらず前半を終了。後半に入って、愛知は完全にマイペースを取り戻し、ロングシュートあるいは速攻で点数を重ね引き離しに成功する。これに対する三重は、疲れが出たのか攻守ともリズムを乱し単調な攻めでGKの好守にははまれる。前半同様の旺盛な闘志と脚力が持続すればと惜しまれる。愛知は後半立ち上りの勝負どころをとらえた作戦勝ちであった。(矢澤)

大同等	27	(1215   69)	15	本田技研
得00510101111				
鹿畑尾木松井岡上井屋				
【大(中)佐三喜豊尾玉栗				
GK	F P	審・北井		
【村清中口野実原本川生村井				
得001015222621				

▽3位決定戦

本田技研	23	(1211   710)	17	あかぎク
鈴鹿				
得1020003261				
鹿畑尾木松井岡上井屋				
【大(中)佐三喜豊尾玉栗				
GK	F P	審・島田		
【あ】原口藤石井井梨田田井山浦				
得00000226210004				

○：立ち上がり愛知は、たてつけに警告をとられディフェンスのリズムをとるのに苦労する。三重はこの間をうまく利用して3点先行する。しかし、10分過ぎから愛知もリズムを取り戻し、9番を中心に速攻やロングシュートで着々加点しリードを保つ。これに対し三重も速攻とポストシュートで

湧永製菓	26	(1511   9)	14	あかぎク
得000101013100026				
【あ】原口藤石井井梨田田井山浦				
得000056520029				

○：前半三重は速攻などで着々と得点する。一方群馬はサイドシュートなどで得点し、1点を争う好ゲームを展開する。後半に入り三重はポストプレーや速攻などでチャンスを確認するのにした。群馬はノーマークシュートを再三GKに好捕されチャンスをつぶしたが、中盤よりロングシュートなどで追い上げたが追いつかず試合終了となった。(浅川)







光電ク 52 (2428-11) 6 函館ク (群馬) (北海道)

得0019104237475  
電風左敏手筆ゆ林本藤千洋る  
光十橋橋井井沢井沢  
【五高高大土松小山佐吉松吉  
GK (審・北久保) 上久保  
F P (審・北久保) 上久保  
館鹿戸川田藤島本  
函小桶古米藤佐小藤  
得00022011

得0051100201002  
北国 下川木田田 崎西山玉原  
【北国】 竹中八和中 山丸小河  
GK (審・菊地) 審・羽田  
F P (審・菊地) 審・羽田  
和 浜本木杉田窪渡谷添橋野畑  
【大和】 高松鈴若前内馬天川高西田  
得00090005176000  
28 (4) PT (3) 21

○：地力に勝る群馬は前半からペースに乗って試合を進めた。群馬の得点は速攻を主体とする攻撃によるものでセットオフエンスからの攻撃はあまり見られなかった。北海道の攻撃は群馬の守備を攻められず、フローターの単発シュートは見られるものなかなか得点を得ることは出来なかった。後半に入ると群馬の攻撃もペースを落としセットからの攻撃が多くなったが、それでも確実に得点を重ね北海道を圧倒した。(菊地)

大和銀行 28 (1513-1011) 21 北国銀行 (大阪)

○：立ち上がりから大阪は石川のエース3番をマツターマンで守り、苦しまぎれの石川のシュートでGKの好守から速攻、先手をとる。石川はねばって13分過ぎ逆転するが大阪も盛り返して一進一退。やや力に優る大阪が13-12で前半終了。後半も先手をとり

動きの良くなった愛知は、茨城の2人退場時に3点差とリードを広げるが茨城もねばりタイムアップ寸前速攻で同点に追いつく。第一延長5対5で第二延長に入る。第二延長の前半2対0でリードした茨城がねばる愛知を31対30でふり切った。内容のあるすばらしい試合であった。(羽田)

た。(市瀬)  
日本ビク 23 (1013-157) 22 大和銀行  
得0 1830603020  
【日】 上村根川田脇藤谷田  
【日渡】 村志中枝長門下遠染池  
GK (審・市瀬) 審・市瀬  
F P (審・市瀬) 審・市瀬  
和 浜本木杉田窪渡谷添橋野畑  
【大和】 高松鈴若前内馬天川高西田  
得0002205009303000

立石電機 18 (9-105) 15 光電ク  
得000260002023  
電風左敏手筆ゆ林本藤千洋る  
光十橋橋井井沢井沢  
【五高高大土松小山佐吉松吉  
GK (審・島田) 審・島田  
F P (審・島田) 審・島田  
石 村木枝原園口田山村藤口  
【立石】 井荒是桑亀山敏喜岩近江橋  
得000020212470

○：立ち上がり両チーム一進一退の攻防、16分過ぎ茨城は6つの速攻と1つのペナルティースローで7点を連取し試合を優位に進めた。後半、動きの止まった茨城に対しロングシュートが決まり始め自分たちのペースを取り戻した大阪は、速攻、速攻と次第に追いつめ22分1点差まで茨城を追いつめたが、茨城も必死に守り1点差のまままで終了の笛を聞いた。前半の得点差が大きくひびいた試合だった。(後藤)

得0 51240602020  
【日】 上村根川田脇藤藤谷田  
【日渡】 村志中枝長門下遠染池  
GK (審・北久保) 審・北久保  
F P (審・北久保) 審・北久保  
工 添藪田内井村永田岡山下  
【大和】 畑大原竹赤中増太松森松  
得0009222103022

○：立ち上がりや動きが堅い熊本に対し、群馬4番のステップシュートが鮮かに決まり地元の大声援を受けながらスタートし、スピードに優る熊本が速攻、ポストで加点すれば、群馬は4番のステップシュートで追い上げ前半を9対5熊本リードで終る。後半に入っても群馬のすばらしい闘志が熊本のおせりと呼び、20分過ぎには14対14の同点となり勝敗の行方はわからなくなったが、熊本はメンパーを大幅に変え、ディフェンスもよくなり6点連取で勝負を決めた。

○：立ち上がり硬さの見られる群馬のディフェンスについて大阪がサイドシュートを決めたが、群馬は3分過ぎ大阪のパスミスからの速攻を3点連続決め、前半はその後一進一退、2点差で終了。後半に入り、大阪はロング、速攻で

大和銀行 23 (1310-12) 20 光電ク



# 中村荷役運輸株式会社

創業65年  
本社 〒108 東京都港区芝浦2-3-39  
電話 東京 (03) 451-4161(代)



得0	0	0	2	5	0	0	0	4	3	4	2
電	十	橋	橋	井	井	沢	沢	井	沢	井	沢
【	五	高	高	大	土	松	小	山	佐	吉	松
】	高	高	高	大	土	松	小	山	佐	吉	松
得	0	0	2	4	0	1	7	2	4	3	0
大	高	松	鈴	若	前	内	馬	天	川	高	西
】	高	松	鈴	若	前	内	馬	天	川	高	西
得	0	0	2	4	0	1	7	2	4	3	0

4点連取し一気に逆転し、群馬は6分過ぎまでノーゴール、地方に勝る大阪がその後も得点を重ね勝利。地元群馬11番の元気なプレーが目立った。(鳥田)

▽決勝

立石電機	19	(10   7)	12
日本ビク	9	(1   5)	12

得0	0	3	2	0	5	1	1	0	0	0
【	日	渡	村	志	中	枝	長	門	下	遠
】	日	渡	村	志	中	枝	長	門	下	遠
得	0	0	0	0	1	0	8	4	1	2
立	井	荒	是	桑	亀	山	菟	喜	岩	近
】	井	荒	是	桑	亀	山	菟	喜	岩	近
得	0	0	0	0	1	0	8	4	1	2

○：茨城が先取してゲームがはじまり両チームとも固い守りと速いボール廻りでシーズンゲームとなる。茨城は3番のロングシュート、10番のアシストで加点すれば熊本は6番、7番の活躍で追いつき、その後やや熊本ペースで前半を終る。後半に入り、熊本は速攻がよく決り、一方茨城はミスが目



成年女子決勝・立石・薮田のシュート決まる

少年男子

立ちはじめシュートも熊本GKによるファインプレーではばまれひき離された。(市瀬)

▽1回戦

愛知選抜	30	(1911   137)	20
湯沢高	19	(1   13)	20

得0	0	2	0	10	7	0
【	湯	沢	川	橋	藤	沢
】	湯	沢	川	橋	藤	沢
得	0	0	2	0	10	7
大	湯	沢	川	橋	藤	沢
】	湯	沢	川	橋	藤	沢
得	0	0	2	0	10	7

知	本	給	見	松	田	藤	崎	村	井	上	子	坂
【	知	本	給	見	松	田	藤	崎	村	井	上	子
】	知	本	給	見	松	田	藤	崎	村	井	上	子
得	0	0	4	5	3	3	2	3	7	1	0	2
愛	橋	長	吉	平	柴	加	宮	野	酒	井	乙	塩
】	橋	長	吉	平	柴	加	宮	野	酒	井	乙	塩
得	0	0	4	5	3	3	2	3	7	1	0	2

30 (3) PT (1) 20

○：湯沢高は再三ロングシュートを放つが今一步決め手をかき、一方、愛知選抜はGK1番の再三にわたるファインプレーが見られ攻守にわたり目についた。GKからの速攻により善々と得点を重ねた愛知選抜の楽勝であった。(大橋)

全	石	川	29	(1012   148)	25			
【	全	石	川	29	(1012   148)	25		
】	全	石	川	29	(1012   148)	25		
得	1	2	1	1	5	2		
北	海	道	選	抜	(北	海	道)	
】	北	海	道	選	抜	(北	海	道)
得	1	2	1	1	5	2		

得0	0	5	0	3	0	0	9	4	2	0	2
【	北	海	道	選	抜	小	畑	酒	堀	黒	川
】	北	海	道	選	抜	小	畑	酒	堀	黒	川
得	0	0	1	6	8	6	3	0	0	0	2
石	川	林	田	中	下	井	地	井	井	竹	泉
】	石	川	林	田	中	下	井	地	井	井	竹
得	0	0	1	6	8	6	3	0	0	0	2

○：相互に荒いディフェンスで試合が始まり攻撃にミスも多かった。前半中頃まで北海道のリズムが悪く石川の楽勝かと思われたが、リズムを取った北海道が追いあげ12対8で前半終了。後半足の止まった石川を北海道が終了5分前にとらえ好ゲームとなり22対22で延長に入る。延長後半に入り、石川3番のロングシュート2得点でリズムを取った石川が勝利。(久保田)

全	神	奈	川	24	(1212   139)	22					
【	全	神	奈	川	24	(1212   139)	22				
】	全	神	奈	川	24	(1212   139)	22				
得	0	0	8	2	1	0	6	2	2	0	1
【	中	野	石	井	栗	浅	山	岩	伊	青	山
】	中	野	石	井	栗	浅	山	岩	伊	青	山
得	0	0	8	2	1	0	6	2	2	0	1

○：えひめは立ち上がり、2番、7番の活躍で5対2とリードしたが、守りを固めた神奈川は、5番、3番、10番のコンビで10分には同点とし、サイド、ポスト、スカイプレー余裕のある攻撃で加点神奈川ペースで終わった。えひめは前半終了直前に2人の退場者を出し、以後プレーに集中力が欠け惜しかった。しかし最後までゲームを捨てず頑張ったえひめの健闘は高生生の意気を示し好感もてた好ゲームであった。(青木)

得0	0	2	2	0	6	2	0	0	5	7	0	
【	神	奈	川	本	藤	水	藤	川	水	田	武	田
】	神	奈	川	本	藤	水	藤	川	水	田	武	田
得	0	0	2	2	0	6	2	0	0	5	7	

○：立ち上がり、ペースのつかぬ愛知は福岡に連続3得点を許したが、相手のミスを速攻につなぎ5分には3対3の同点とした。しかし、その後福岡のディフェンスを思うように破れずじりじりと引き離した。両チームとも実によくきたえられていたが、足をよく使ったディフェンスとスピードのつた攻撃を生かした福岡が勝利をものにした。(後藤)

得0	0	6	5	0	3	1	1	1	2	0	2
【	久	留	米	工	本	山	斐	田	西	中	松
】	久	留	米	工	本	山	斐	田	西	中	松
得	0	0	2	3	0	1	1	1	1	0	0
【	愛	橋	長	吉	平	柴	加	宮	野	酒	井
】	愛	橋	長	吉	平	柴	加	宮	野	酒	井
得	0	0	2	3	0	1	1	1	1	0	0















# くらし、ひろげるジャスコのカード



ファッションから食品まで  
サインひとつでお買物——。  
ご入会手続きも簡単です。お気軽にお申込みください。

## 会 員 募 集 中



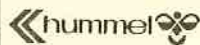
- お支払いもいろいろ
- 月々のお支払いがラクな  
リボルビング払い
  - 手数料なしのおトクな  
一回払い
  - お求めはいま、お支払いは  
ボーナス一括払い

一部地域により取扱っていない場合  
もございます。

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店  
サービスカウンター又は、販売員におたず  
ねください。

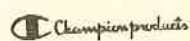


### ウェア



ASAHA

スカイハンド



ハンドボール シューズ

ボール

DESCENTE

adidas TIGER, MONT BLANC

Mikasa  
molten

### AI スポーツの通信販売

商品名・カラー・サイズ・数量等をはっきりと。住所・氏名・年齢・電話番号を明記  
のうえ、現金書留でご送金ください。即日  
発送いたします。

なお、最終納期に間に合わない場合はご遺  
贈のうえご送金いたします。送料500円  
(5,000円以上お買い上げの方は無料です)

### 新チームはユニホームから

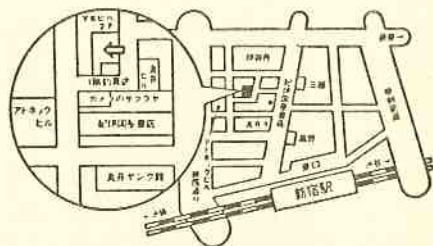
#### 別注ユニフォーム

上下 4,000円より(ホーム入り)  
・スカイハンド・アディダス  
・シモンメル・アサカ  
・レイズン  
オリジナルユニホームを作ります  
せんかノ

ハンドボールショップ  
**ハンドボール**  
株式会社 AI スポーツプロダクト セブン

〒160 東京都新宿区新宿3-16-4 YKビル2F

TEL 03-350-1054





# 第3回アジアハンドボール選手権大会詳報

## 韓国強し！堂々の初優勝決める

### 日本惜しくも決勝で敗れ2位

日本ハンドボール協会強化部長 渡 辺 慶 寿

第3回アジアハンドボール選手権大会が韓国ソウル市の Seoul Jamsil Poly Gymnasium で1983年9月25日～10月1日の7日間行なわれた。

Seoul Jamsil Poly Gymnasium は1988年ソウル・オリンピックの時のメインスタジアム等の施設の一つであり、バスケットボールの会場でもある。集客人員は2万人にもものぼるといふ大きなスポーツ施設である。

開会式にはその約半分の1万人千人ぐらいの人々が入り、大会を盛りあげるのに充分な人数であった。

試合は、Aグループ日本、パレン、カタール、ヨルダン。Bグループは、クウェート、韓国、サウジアラビア、ホンコンの計8チームで、各グループ共1回戦の総当りの方式をとり、各グループより1位、2位を選び、最終的には、グループ間の1位、2位と争

い、決勝進出を決めた。

その結果、Aグループは1位日本、2位パレン。

Bグループは、1位韓国、2位クウェートの順となり、準決勝は、日本対クウェート、韓国対パレンで争われ、決勝は、予想通り日本と韓国で韓国が25-19で初優勝を遂げた。

◇9月25日(日) 観衆11000  
Bグループ P M 3:30

韓国 35 (17|18) 21 サウジア  
アラビア  
審判 日本 上久保重次

北井晴次

体型的には、両者同じようであるが、サウジは西洋的である。プレーオフ後、韓国は、No.3姜泰求 No.4姜徳寿、No.5朴英大のクロスプレーによってあけなく得点する。一方サウジは、No.14 Talal Al Hashemi を中心としてポイントを左右に展開して、防壁陣の中

にボール持って入っていく、個人技を中心としたチームである。一方韓国は常に速い攻撃をするチームであり、前半で試合の勝敗を決した感があった。しかし後半サウジは立ち直り、ポストプレー、ミドルシュートあるいはサイドより得点を重ね、韓国と互角に戦ったが、前半の大きな得点の開きを縮めることができなかった。

韓国チームのNo.13姜在源は高校生ながらNo.2林英結の穴をうめ左利きシュートをよく決めチームに貢献した。

Bグループ P M 5:00  
クウェート 54 (26|28) 15  
審判 パレン

Ali Abdul Rasag Al Sairi  
Fareed Hassan Ali

クウェートの一方的な試合となる。クウェートは前半26点を挙げ、試合の大勢を決めた。クウェートは、長身のNo.15 Majed Bar

を中心に、ミドルシュート、ポストよりのシュート、サイドシュートを次ぎ次ぎに決め、前半のはじめに勝負を決めた。

一方ホンコンチームは、からたも小さく、ボールテクニク、特に基礎的技術に今一歩であり、ようやく得点を決めた時には1万観衆の同情的声援があった。

クウェートチームは、アジアで優勝したほどのチームでもあり、監督はハンガリーより招聘し、強化を計っており、プレーの内容をみてヨーロッパスタイルである。

Aグループ P M 6:30  
パレン 18 (9|7) 14  
審判 クウェート

Al Mzeeedi Hadi Abdullah  
Rajab Mohammad Saleh

パレンの主将 No.5 Kibeei Taha が、前半2点、後半5点を決め、チーム得点の要めとなった。

## ひとつの窓口で

ダイワは、信託を併営するユニークな銀行…。  
預金、信託、企業年金、財形、不動産、外国為替など、ひとつの銀行で幅広くお取扱いし、ビジネスや暮らしにキメ細かいサービスをお届けしています。



あなたと明日を

大和銀行

預金も  
信託も



一方のカタールは、No.13 Ed Aman がポイントゲッターであり、前半2点、後半4点を決めた。両チーム似かよった構成であるが結局パレンは、前後半を通じてバランスのとれた得点経過をたどったことが勝因となったといえる。

◇9月26日(日) 観衆2000人  
Aグループ P M 2:00

日 本 37 (1522-18) 8 ヨルダン

審判 韓国

Chun Jo-Park  
Byung Hoon-Ko

日本のチームは今大会はじめての試合をベストメンバードでのぞんだ。試合開始5分までに池ノ上、蒲生、生駒のシュートや西山の連続シュートのミスがあったが、その後西山がサイドからのシュートを決め、本来の日本らしさがでるようになった。試合の形勢は、前半の10分で決まったといえよう。一方ヨルダンは、日本の防壁陣を崩すことができず前半を終る。後半ヨルダンはNo.2 Ibrahim の右45よりのシュートやNo.9 Ismail のシュートが決まり8点を挙げたが、日本の一方的勝利を終った。Bグループ P M 3:30

韓 国 50 (2525-12) 8 ホンコン

審判 日本 土久保重次

北井晴次

韓国は、No.2 林英植、No.3 姜泰求、No.4 姜徳寿をメンバードから除いての対戦である。

韓国チームは、1試合を通じて、常に選手の交代をおこない余裕のある戦いであった。

一方ホンコンは、韓国の速い攻めや、動きのある防禦に手も足もでない状態であった。

Bグループ P M 5:00

クウェート 21 (129-117) 18 サウジアラビア

◇9月27日(火)

Aグループ P M 2:00

パレン 35 (1619-1211) 23 ヨルダン

審判 韓国

Jong-Gap Park  
Chong-Hun Kim

Aグループ P M 3:30

日 本 28 (1513-118) 17 カタール

審判 クウェート

Al Maseedi Hadi Abdullah  
Rajab Mohammad Saleh

日本チームは若手選手を起用、中でも高村は、前半5点、後半4点の合計9点を挙げ成長のあとがみられた。カタールは、前半20分までは、日本を8対6でリードし試合を有利に進めてきたが、20分後より高村に連続2点を許し同点とされてからは、形勢を日本のも

Bグループ P M 5:00

韓 国 32 (1814-1611) 27 クウェート

◇9月28日(水) 観衆2000人

Bグループ P M 2:00

サウジアラビア 52 (11) 8 ホンコン

Aグループ P M 3:30

日 本 31 (1219-117) 16 パレン

Aグループ P M 5:00

カタール 21 (11) 19 ヨルダン

◇9月30日(木) 観衆2000人

●準決勝 P M 3:30

韓 国 24 (1113-1012) 22 パレン

(Bグループ 1位) (Aグループ 2位)

●準決勝 P M 5:00

日 本 26 (1115-114) 22 クウェート

(Aグループ 1位) (Bグループ 2位)

審判 ノルウェー

Ludvigsen

日本山本サイドからのシュートを決めたがクウェートは次の攻撃でNo.6 Bedaih metook によって

同点とした。前半10分頃までは1点を争う攻防であったが、日本は10分後より、高村、池ノ上、山本によって連続得点となる。後半日点リードの原動力となる。後半日本は山本、蒲生、池ノ上、高村と一気に4点を入れ、いよいよワンサイドゲームの色が濃くなってきたかにみえた。しかしクウェート

は、後半5分過ぎより着実にNo.13 Adel nateh のシュートが決まりはじめ、後半残り時間3分ぐらいで1点差まで得点を縮め勝敗の予想を困難とした。日本は、その後西山のサイドシュート高村、池ノ上のミドルシュートが決まり勝利を得た。

◇10月1日(土) 観衆10000人

●3、4位決定戦 P M 2:00

クウェート 31 (1615-129) 21 パレン

クウェートのスロオフで始まる。パレンはクウェートのミスを利用して、速い攻めで得点をす

る。続いてパレンNo.8 Salem Abdullah Rahm が中央よりカットインして2点目を挙げる。パレンは盛んに横ずれのパスから縦に切り込む。一方クウェートは5分過ぎ、No.15 Majed Bakhit 45から中央に切り込み初得点、続いてクウェートはパレンのパスミスから速攻を決め同点とした。

その後クウェートは、相手のシュート、パスミスを利用して速い攻めにより得点を重ね前半を15対9で大きくリードをした。後半もクウェートのペースとなった。

●決勝 P M 3:30

韓 国 25 (1712-12) 19 日 本

審判 クウェート

Al Maseedi Hadi Abdullah  
Rajab Mohammad Saleh

国内遠征、海外遠征  
旅のすべてを  
演出します。



旅のplan do see

旅には三つの楽しさがあります。  
出発前の計画を練る楽しさ、  
自然や風俗、人間にふれる楽しさ、  
そして尽きぬ思い出の楽しさ。

京王観光  
新宿旅行センター

〒160 東京都新宿区西新宿1-16-4  
☎03-346-0061 担当：入江  
海外事務所 シンガポール(KE10-SCA)



## アジア選手権決勝・対韓国戦から

### 韓国の動きある防禦に

### 最後までペースつかめず

フラインルゲームは、10月1日午後3時30分クウェート審判によって管理され、1万の観衆の異様な雰囲気の中でおこなわれた。韓国の若い力が日本の老巧さに優るかは興味ある一戦である。

日本のスローオフ、早いパスワークで韓国陣に攻めたが、必要以上に激しい動きのある守り、一瞬全体の動きが止ったかにみえた。しかも防禦は的確にボールを持っている選手を懐に入れての激しい防禦アタックである。異様なまでの闘志溢れる状態である。日本も負けじと燃えているが、韓国はボールを手中に入れた時、速い攻めでボールをポストに入れ、先取点を簡単にとった。GK韓国林圭夏の好守により、再び速い攻めで4番姜徳寿の中央よりフエントによって2点目をあげる。韓国チームは1-5の防禦シフトであり、日本の前方よりのシフトを防ぐための考慮である。

日本の攻撃は、コンビプレーがうまくいかず攻めあぐむようであった。この間韓国はボールを手中に入れ、右側よりクロスプレーを

シカットインして3点目をあげる。「あっ」というまの3点である。韓国はますます意気上がる勢いである。

しかし日本はペナルティーを得、池ノ上がスロー1点を返す。その後韓国は目のさめるクロスプレーによって4点目をあげる。日本も1点を返す。韓国はNo.14李相考退場で5人の攻撃であったが、

No.4姜徳寿はサイドよりフエントをかけて抜き得点を重ねた。その後の日本の攻撃で生駒がやや左側よりミドルシュートを決めた。続いて韓国のミスにより西山がサイドインしてGKの右下に決め4対5としたが韓国No.14李相考が中央よりミドルシュートを決め4対6とする。このミドルシュートは韓国としては、この試合初めての試みである。韓国No.3姜泰求反則をして、そく退場。日本山本ワンフエントによりシュートを決め5対6とした。韓国のシュートをGK井藤素早く処理をして池ノ上にワンパス、池ノ上もパスを受けシュートを入れ6対6とする。その後韓国は、中央のポストにバ

スを入れ、ポストよりサイドにボールをまわし、6対7とリードをした。残り時間1分生駒やや中央よりミドルシュートを決め7対7の同点とし、前半を終了するかにみえたが、韓国No.2林英喆、脚の故障をしてのひきずりながの中央よりのシュートを決め7対8で前半のピリオドとした。

後半を終え、両者試合を盛り上げてはいるがそのわりには得点が少ない。韓国チームは乗りに乗っている印象である。観衆の演出の効果であろうか。

#### 一度は日本リード

後半は、日本は浦生、池ノ上、中本、生駒、西山、GK井藤。一方韓国は、林英喆、姜泰求、姜徳寿、朴秉洪、崔太燮、李相考、GK林圭夏によって、韓国スローによって始まった。

韓国は、セット攻撃によって、朴秉洪がGKの股下をねらい得点を7対9と日本を引き離し、再び韓国の攻撃になるや速い攻めでNo.3姜泰求の中央より右側に流れ込んでのシュートが入り7対10とした。その後日本はペナルティーをもらい山本スローして8対10とし、韓国No.4姜徳寿の退場する間、日本は韓国のシュートをGK井藤がとらえ西山に長いパス、サイドシュートにより9対10とした。西山再び韓国シュートミスで

利用して速い攻めで10対10の同点。目まぐるしい攻防である。

日本はその後13対12と、この試合はじめてのリードであったが、

浦生が交代、日本のシュートミスによって勢いづいた韓国は、13対13とし、続いて13対14とリード、いよいよ勢いに乗った感じである。観衆も選手と一体となった声援、韓国のエネルギーがコート一杯に広がっている錯覚に捕らわれる。

後半中盤までは、1点を争う攻防ではあったが、この期を機会にNo.2朴英喆の活躍、高校生のNo.13姜在源(左利き)のミドルシュートが決まり、ますます勢いに乗った。その後No.14李相考の連続得点は、試合を一方的なものにしていった。

一方日本は、韓国の動きのある強い防禦と全員ゴール中央に丸く集まっていた攻撃となりペースを掴むことができない。しかし山本のペナルティースロー、池ノ上のシュート、浦生のスリースロー、生駒のミドルシュート、志賀のポストよりのシュート、松井の速攻が決まり、残り時間5分頃までに19対22と追いついていったが韓国は、その後3点を速取19対25で韓国の勝利となった。

韓国チームは、執拗なまでに速い攻めに徹した。GK林圭夏の好守による速いボール出しとセット

攻撃でも速い動きを止めることをしなかった。防禦においても的確なボディータックは日本のセット攻撃を随所で止めた。

日本チームは、韓国の動きのある防禦に少々手を焼いた感がある。特に後半になり、その傾向がでてきた。セット攻撃になった時のゴールエリア前の広がりがなく、冷静さを失ったようでもある。日本のペースを掴むことができなかったことを痛感する。

では、日本の勝利は全くなかったであろうか。この試合のみから願うならば、前半のスローオフが韓国であったならば、そして、後半日本がはじめてリードした時、次の機会に着実に得点をしていけば、韓国の若い力ほどのように変化していったかは興味あることである。いずれにしろ勝敗を決する要因は微妙な攻防によって位置付けられよう。

韓国ハンドボール名誉会長である洪淳泰氏は、私に「韓国はやるだけのことをやった。この日の来ることを待っていた」と言われた。11月におこなわれるロスオリンピックアジア選には、日本チームの体制作り如何んによる。若い力は勢いに乗ると止どまることを知らない。ましてや中国、クウェートも侮れない。冷静に受けとめ再度この体験を繰り返してはならない。

(渡辺慶寿)







い攻撃をしかけ、3点を連取して勢いに乗った。更にイレシユのポストプレーなどで着々と得点をあげる一方、10分余りをノーゴールに押さえるなどディフェンスも長く、得点差を広げ、ビクターの最後の追い込みも楽に押さえ逃げ切った。

▽第3週第1日

(9月23日・福島県体育館)

立石電機 20 (8|12|9|8) 17 大崎電機 (4勝1分1敗)

得0011117201304  
石村木枝原園ユ田山村藤口嶋  
【立井荒是乗亀イ菰喜岩近江野】  
GK 審・岡本 (清水)

○：大崎・李京姫の先取点で大崎リードするかに見えたが、イレシユのポストプレー、近藤のジャンプシュート等で立石がリード。後半、大崎は相玉、京姫のコンビで立石を攻め立てたが、立石イレシユ、岩村のディフェンスの壁が厚く、終了間際立石に再三のストリーリングがあつて大崎チャンスだったが追いつけなかった。イレシユの7得点とポストプレーヤーに対する荒っぽいプレーが目についた。

(9月23日・四日市体育館)  
ジャスコ 19 (10|9|4) 13 大和銀行 (4勝1分1敗)

得0057020021220  
【部村岡沢林田野丸木村藤重】  
GK 審・浅田 (岩本)

○：立ち上がり両チーム硬い動きで、5分によく大和・若杉のサイドシュートで先行。一方ジャスコは9分、寺沢のPTで1-2とした後12分宮本で2-2とした。効率的な良い攻撃でジリジリと加点した。

大和は、速い動きでディフェンスをゆさぶって、シュートを試みるも、ジャスコのGK矢部の再三にわたる好守に阻まれ、得点を重ねることができず、4-9で前半を終了した。

後半、両チーム速い動きの展開となり、速攻の応酬でゲームを盛り上げた。

GK矢部の好守にあい苦戦を余儀なくされた大和ではあったが、最後までゲームをあきらめず善戦した。GKの差がそのまま得点差となった。

▽第3週第2日

(9月24日・岩井市総合体育館)

日本ビク 24 (13|11|9) 15 北国銀行 (1勝1分4敗)

得064073003001  
【日渡 志中門武長遠染村池下】  
GK 審・栗城 (内田)

○：ビクターが率先良く3点を連取し、前半10分で6-1と引き離す。北国は八木がふんばり、また、竹のロングシュートで20分8-5と詰め寄るが、北国のミスをついたビクターに得点され前半11-6で終了。

後半、ビクターは武藤のロングで先制、その後も順調に重ねるが北国も最後まで粘る展開。しかし地力に勝るビクターが北国を突き放し勝利を飾る。

▽第3週第3日

(9月25日・栃木市総合体育館)

立石電機 17 (9|9|6) 15 日立栃木 (6勝)

○：立ち上がりイレシユのポストシュート、日立・遠藤のフリースタートからのシュートで1-1で始まった前半だが、その後双方共

得000011204252  
石村木枝原園ユ田山村藤口嶋  
【立井荒是乗亀イ菰喜岩近江野】  
GK 審・島田 (後藤)

得0001100280013000  
【日梅高木栗土手前清吉山藤山】  
GK 審・山田 (濱野)

○：前半3分、ジャスコ寺沢のPTで1点先取。その後双方共にGKの好守に阻まれ、10分過ぎには3-3の同点。ジャスコは寺沢を中心に近藤、石田、松岡らが着実に得点、また、GK矢部がブラ

にGKの固い守りにより得点できず、15分過ぎまで3-2と立石の1点リードで展開。中盤に入り、立石はイレシユのポストを中心に多彩な攻撃を展開加点して行く。一方の日立も前田、山本らが元気なプレーを見せ着実に得点、僅かにシュート力に勝る立石が3点のリードで前半を終了。

後半21分、日立は前田らの加点により13-14の1点とせまったが惜しくも同点に追いつかず、立石はPTで2点を加え再び17-14の3点差となる。終了40秒前日立、手打がサイドシュートを決め2点差とせまったがそのまま試合終了の笛が鳴る。

得000100320120  
【工添藤原内井村水田屋山下田】  
GK 審・山下 (濱野)

得00350013020030  
【ジャ部村岡沢林田野丸木村藤部】  
GK 審・山田 (濱野)

○：前半、大和の馬渡の速攻と北国のセットの得点がよく決まり追いつ追われつの好ゲームになった。後半、大和は速攻で得点を重ね、ディフェンスでは北国のポイ

ザリーの加点を許さず、25分過ぎには10-3と大きくリード。ブラザーは、前半にPTを3本もはずすなど全体的にミスが多く、攻撃に精彩を欠いていた。後半は両者共に互角、ただ終盤に双方によるシュートミスが多く目立った。

大和銀行 28 (13|15|8) 21 北国銀行 (4勝1分4敗)



ントゲッター八木をマンツーマンで守り、北国のリズムを崩し、勝利に結びつけた。

△最終週第2日▽

(10月2日・名古屋市体育館)  
日本ビク 22(1210)11 16 プラザ  
ター(2) 5(15) 工業(2)  
勝1分4敗) 勝1分4敗)

得0 6 1 0 3 6 0 0 2 0 4  
【日】 辺 村根脇藤田藤川上田條  
【渡】 志中門武長遠枝村池下  
GK {添敷原内井村永田岡屋山下  
工} (審・藤本 審・福井)  
【ブ】 畑大杏竹赤中増太松塩森松  
得0 0 3 4 0 2 6 0 0 1 0 0  
16 (7) PT (3) 22

○：前半は両チーム共譲らず1  
点の攻防に終始、ブラザー1点リ  
ードで前半終了、後半ビクターは  
武藤のロングを皮切りに順調に得  
点を重ね、追いつがるブラザーを  
突き放した。ビクターGKの好守  
が勝利の大きな要因である。

(10月2日・福井県体育館)

日立栃木 23(1013)12 21 大崎電気  
(3勝1 分2敗) (4勝1 分2敗)

○：前半、大崎李相玉、李京姫  
の活躍で10分7-3とリード、そ  
の後一進一退。前半の終り頃、  
相玉、京姫のシュートが日立GK  
によまれ、ことごとく阻止されて  
13-12と日立リードで前半終了。  
後半も大崎の単調な攻めで日立G

得0 0 1 1 0 0 3 3 8 2 0 0 5  
【立】 谷生高原山屋打田田木田岸  
【日】 椿葛大栗西土手前古山藤山  
GK {審・越田 審・竹田)

得0 0 2 0 0 2 1 4 1 6 5 0  
【大】 梅藤 大宮石渡徳時李李梶  
得0 0 2 0 0 2 1 4 1 6 5 0  
23 (4) PT (3) 23

得0 0 0 0 2 5 1 1 2 3 1 2  
【立】 井端是桑魚イ敷喜岩近江野  
GK {審・松尾 審・福田)  
【部】 村岡沢林田野丸本村藤部  
【矢】 矢木松寺若石野十宮野近服  
得0 0 2 3 2 2 3 0 0 0 2 0  
14 (2) PT (2) 17

○：立ち上がりジャスコが石田  
のロングで先行し、立石もすぐ藪  
田のカットインで同点。そのあと  
一進一退の好ゲームとなった。20  
分イレッシェのポストで逆転して  
後半まで立石ペースになった。  
(イレッシェは5得点) ジャスコ  
は驚野のカットインからの速攻で  
連続得点して追うが及ばず前半終

了。後半も近藤、岩村のポストシ  
ュートで着実に加点、ジャスコの  
て4連勝を地元で獲得、GK井村  
の好守が光った。

(1部女子) (1回総当たり制)

	立石	大崎	ジャスコ	ブラザー	ビクター	日立	大和	北国	勝敗	分數	得点	失点	差	順位		
立石電機	○	○	○	○	○	○	○	○	7	0	0	14	144	110	33	1
大崎電気	●	○	△	○	○	●	○	○	4	1	2	9	156	127	29	3
ジャスコ	●	△	○	○	○	○	○	○	5	1	1	11	127	100	28	2
ブラザー工業	●	●	●	○	○	○	△	○	2	1	4	5	115	126	-11	7
日本ビクター	●	●	●	○	○	△	●	○	2	1	4	5	127	133	-6	6
日立栃木	●	○	●	●	△	○	○	○	3	1	3	7	124	126	-2	4
大和銀行	●	●	●	△	○	●	○	○	2	1	4	5	133	148	-15	5
北国銀行	●	●	●	●	●	●	●	○	0	0	7	0	116	172	-56	8

(2部男子) (1回総当たり制)

	三原	中村	日笠	北国	八木	武藤	前田	若水	井	勝敗	分數	得点	失点	差	順位		
大蔵イギリス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	0	4	6	100	133	8	6
三原	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	0	1	8	247	199	12	5
中村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6	1	0	13	199	214	-11	2
トヨタ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	1	2	3	369	307	23	3
日笠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	6	5	4	129	179	-24	7
大蔵ガ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	7	0	140	206	-46	8
トヨタ自動車	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	0	3	8	197	294	-24	4
井	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	0	3	3	202	174	24	5

- 個人表彰
  - 最優秀監督賞 井 薫(立石)
  - 最高得点率賞 若水真由美(大和)
  - 最高得点賞 前田重子(北国)
  - 八木千津子(北国)
  - 前田重子(日立)
  - 武藤夕起子(ビクター)
  - 最多得点賞 33点
- ベストセブン
  - GK井村文光子(立石)
  - GK寺沢路子(ジャスコ)
  - 八木千津子(北国)
  - 李相玉(大崎)
  - K・イレッシェ(立石)
  - 前田重子(日立)

# 実績と信頼の公式試合球

# イルマボール

日本ハンドボール協会検定球 HL-3, HL-2



ALL OVER THE WORLD

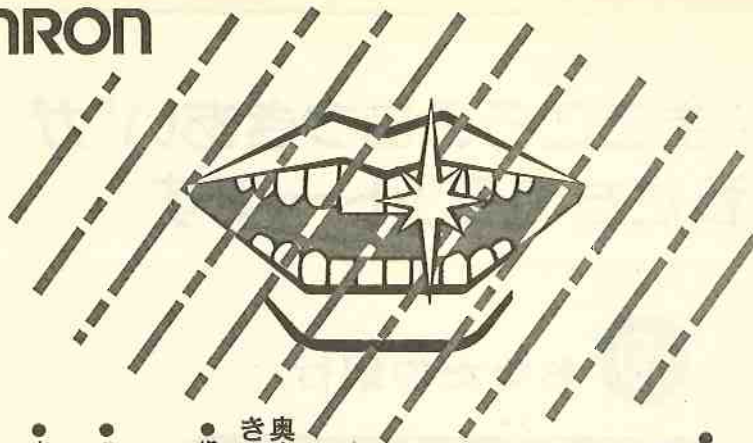
## IRUMA

ハンドボール

入間川ゴム株式会社  
東京・埼玉・大阪・名古屋



OMRON



「歯キヲキヲ」

シャワーで一日の汗を流すように、  
歯のよごれを落としてシエイプアップ!!

ジェット水流が  
歯と歯ぐきを  
守ります。

- ジェット水流が歯ぐきの健康にいい適度な刺激を与えます。
- 食べカスを洗い流し、口臭を除きます。
- 水流はゆるくも、強くも調整できます。

オムロン口腔洗浄器

エレピック

HT-J11 ¥14,500

立石電機株式会社 〒616 京都市右京区花園土堂町10

奥歯も歯ウラも  
きれいにみがけます。

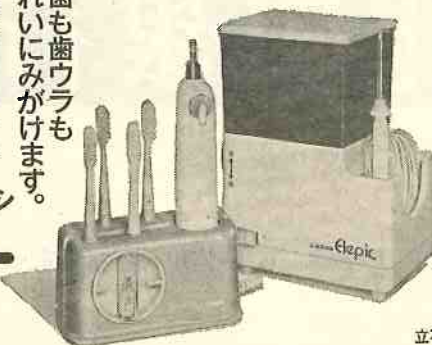
- 歯医者さんおすすめの、正しいみがき方ができます。
- 7倍の速さでみがけるローリング式です。

- 充電式だから、旅行にも便利です。
- 歯みがきの時間のわかる砂時計つきです。

オムロン 電動歯ブラシ

エレデント

HT-B10 ¥6,480



molten



MT3 標準球3号  
● 標準球 ● 天然皮革



ごらんください。独特のリブ形状とパネル間段差。この“32面体ハンスリップ構造”で確かな手かかりをつくり出したモルテンハンドボールは、さらにナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現して、日本ではじめて国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。



モルテン  
ハンドボール

モルテンコム工業株式会社  
本社 広島市西区横川新町1番8号 〒733  
☎(082)292-1381代

「手がかり」が見えた!

独自の32面体  
ハンスリップ構造で、圧倒的人気を誇るモルテンハンドボール





“まごころのおつきあい”が  
私たちのモットーです



あなたの銀行

ホツ コク

**北 国 銀 行**

●本店 石川県金沢市下堤町 ●店舗 石川・富山・福井・東京・大阪・名古屋・京都・111か店



*"Chevron-Line" ist der Beweis höchster Qualität.*

強い精神力、磨きぬかれた技術に裏打ちされたプレーなら、絶対に勝てる。

確かな相棒—ヒュンメル。ヒュンメルに悔し涙は似合わない!

己の殻を破れ!

DOUBLE  
SCORE

株式会社 **ダブルスコア**

大阪市天王寺区上汐5丁目4-22

06-772-2777(代)







創価大	26	19	青学大
大東大	17	14	武工大
文教大	22	18	一橋大
武工大	27	19	横商大
文教大	16	14	防大
武工大	28	18	一橋大
文教大	24	13	大東大
横商大	12	0	創価大
文教大	29	18	青学大
一橋大	39	19	横商大
防大	29	13	一橋大
防大	21	14	創価大
文教大	28	12	横商大
青学大	36	26	横商大
防大	30	21	横商大

文化大④武蔵工大⑤創価大⑥青山  
学院大⑦一橋大⑧横浜商科大

▽得点王  
小沢浩一(横商大) 52点

△男子5部▽

関学大	21	21	都留大
和光大	25	18	独協大
埼玉大	22	16	関学大
都留大	38	16	独協大
東経大	23	14	和光大
東経大	20	19	都留大
埼玉大	15	14	東経大
武蔵大	23	22	日工大
関学大	31	20	日工大
都留大	34	18	和光大
武蔵大	29	18	関学大
日工大	26	20	独協大

文科大④東京経済大⑤関東学院大  
⑥日本工大⑦和光大⑧独協大

▽得点王  
野口学(日工大) 72点

△男子6部▽

亜大	17	10	成蹊大
千葉大	23	9	東洋大
千葉大	21	15	横市大
成蹊大	19	17	明学大
東工大	21	16	横市大
東工大	15	13	亜大
都立大	37	18	東洋大
千葉大	20	14	成蹊大
亜大	27	14	横市大
明学大	31	15	東洋大
都立大	19	15	明学大

〔順位〕①亜細亜大②千葉大③成蹊大④東京工大⑤明治学院大⑥横滨市大⑦都立大⑧東洋大

▽得点王  
山崎浩明(東工大) 61点

△男子7部▽

玉川大	36	24	工芸大
麗沢大	29	24	拓大
工芸大	35	22	産能大
拓大	26	17	東外大
玉川大	33	20	拓大
麗沢大	15	10	農工大
玉川大	29	22	産能大
東工大	12	0	山梨大
工芸大	30	21	山梨大
拓大	12	0	山梨大

〔順位〕①玉川大②東京農工大③東京工芸大④麗沢大⑤拓殖大⑥東京外語大⑦山梨大⑧産業能率大

▽得点王  
武居英俊(東京工芸大) 85点

△女子1部▽

▽9月23日  
筑波大 24(1113) 14 茨城大

▽9月24日  
日体大 33(1617) 14 東学大

▽9月25日  
日体大 38(1919) 11 東学大

筑波大 22(1111) 10 茨城大

▽9月28日  
筑波大 31(1714) 13 東学大

▽10月1日  
東女体大 15(510) 9 日女体大


筑波大 30(1713) 11 東学大

日本が生んだ世界のボール  
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)

# タチカラニムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。

**TACHIKARA** タチカラ株式会社





▽10月2日

東女体大 21 (1110 | 6 | 7) 13 日女体大

▽10月9日

日体大 26 (1115 | 7 | 5) 12 日女体大

▽10月12日

東女体大 23 (1211 | 4 | 3) 7 東学大

▽10月15日

日体大 27 (1710 | 8 | 4) 12 日女体大

▽10月16日

東女体大 27 (1611 | 8 | 6) 14 東学大

▽10月20日

筑波大 22 (913 | 9 | 9) 18 日女体大

▽10月21日

日体大 23 (914 | 12 | 6) 18 東女体大

▽10月21日

茨城大 11 (5 | 6 | 4) 10 東学大

▽10月22日

筑波大 22 (1111 | 4 | 4) 8 日女体大

▽10月23日

日体大 26 (1511 | 6 | 6) 12 茨城大

▽10月23日

東女体大 11 (2 | 2 | 6) 8 筑波大

▽10月25日

東女体大 12 (4 | 8 | 4) 11 筑波大

▽10月26日

日女体大 16 (7 | 9 | 12) 15 茨城大

▽10月29日

日女体大 23 (1112 | 9 | 6) 15 茨城大

▽10月30日

東女体大 19 (127 | 5 | 6) 11 茨城大

▽10月30日

日女体大 20 (119 | 10 | 5) 15 東学大

▽10月30日

東女体大 15 (9 | 6 | 5) 11 茨城大

▽10月30日

日体大 25 (1312 | 9 | 6) 15 筑波大

▽10月30日

波大④日女体大⑤東学大⑥茨城大

▽10月30日

優秀選手

▽10月30日

GK 広瀬悦子 (日体大)

▽10月30日

F.P. 池内季子 (日体大)

都留大

千明短大

東海大

横国大

創価大

千明短大

東海大

文教大

千葉大

千明短大

東海大

都留大

創価大

千明短大

東海大

都留大

創価大

文教大

東海大

創価大

千明短大

都留大

院短大

▽得点王

手島理恵子 (東海大) 63点

▽10月30日

△入れ替え戦▽

横国大 22 (1012 | 11 | 9) 20 東大

明大 26 (1511 | 10 | 6) 16 芝工大

早大 27 (1710 | 10 | 9) 19 東海大

日体大 21 (912 | 10 | 5) 15 順大

都立大 26 (1214 | 6 | 8) 14 農工大

玉川大 28 (1513 | 8 | 9) 17 東洋大

千葉大 34 (1915 | 7 | 9) 16 和光大

亜大 27 (1116 | 6 | 4) 10 独協大

埼玉大 36 (2016 | 11 | 6) 27 横商大

一橋大 30 (1713 | 9 | 5) 14 武蔵大

神大 20 (128 | 9 | 8) 17 防大

千工大 21 (129 | 12 | 4) 16 文教大

△女子▽

茨城大 18 (612 | 7 | 7) 14 東海大

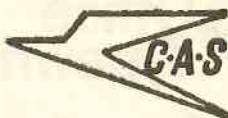
※以上の通り、日体大、明大、横

浜国大、埼玉大、千葉大、玉川大、

亜細亜大が昇格、早大、都立大、

一橋大、神奈川大、千葉工大、茨

城大 (女子) が残留しました。



# セントラル航空株式会社

運輸大臣登録第287号一般旅行業

本社・営業所 〒104 東京都中央区京橋1丁目16番10号 (芳沢ビル1階)

大阪支店 〒541 大阪市東区淡路町5-26-1  
TEL. 03-562-8931(代)  
TEL. 06-201-3665(代)



# すばらしいキャッチング感

**ミカサ**  
**ハンドボール**

世界の  
ビッグゲームはミカサ  
数多くの国際大会で輝かしい実績  
1981 中央アフリカゲーム(アンゴラ)  
1981 世界選手権ジュニア(オーストラリア)  
1982 アジア競技大会(インド)



国際ハンドボール連盟  
公認球



日本ハンドボール協会  
検定球

**MIKASA**<sup>®</sup>

明星ゴム工業株式会社

本社/〒733 広島市西区橋本町3丁目11-2 ☎(082)237-5145(代)  
営業所/広島・東京・大阪・名古屋・福岡

ロサンゼルスオリンピック公式試合球 ★ミカサバレーボール ★ミカサウォーターポロボール



ブラザー電子タイプライターが  
1984年ロサンゼルス  
オリンピックの  
公式タイプライターに  
選ばれました。

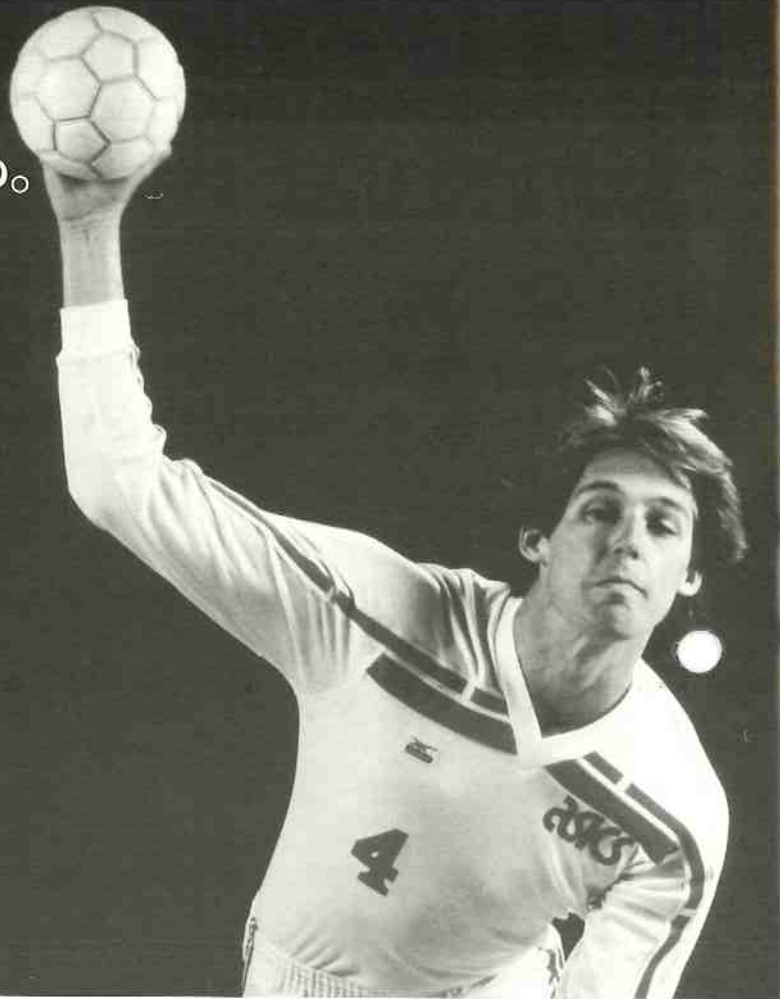
Electronic  
Office  
Typewriters

**brother**<sup>®</sup>  
ブラザー工業株式会社



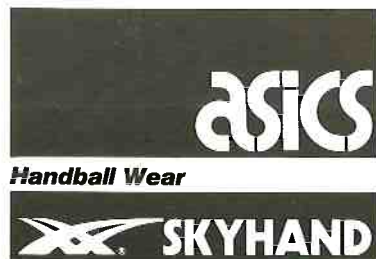
人から、まず人からの科学。バイオメカニクス。

7人は、鳥である。  
7人は壁である。



はるか、上空での空中戦を展開する競技である。  
鉄壁の、という形容がふさわしい競技である。  
防御から攻撃へ、ひとつの動きで移っていく。  
コートという名の戦場では、身につけるウェアも、  
作戦のひとつなのだ。バイオメカニクスから生まれた  
ハンドボールウェア〈スカイハンド〉。  
武器のような7人のために。

株式会社アシックス 商品その他お問い合わせは、株式会社アシックス消費者相談課まで。  
〒564 大阪府吹田市豊津町2番3号 ☎(06)385-1111(大代表)





DESCENTE

（財）日本ハンドボール協会編  
『ハンドボール』

第二四号

昭和四十年六月  
第三種郵便物認可

昭和五八年十月二十五日 印刷  
昭和五八年十一月一日 発行



## 生存のすべてを託す、一球のシュートもある。

スポーツマンたちは激しい練習に耐える。それは満足のいくプレーを行うためである。  
自らが描いたイメージを、自らの肉体によって実現することが、  
彼らの目標であり、彼らのよろこびでもある。  
それが無為な行為だとしたら、ロマンと呼んでいいかも知れない。  
それこそが、スポーツマンたちの生活そのものであるから。  
「アディダス」ハンドボールウェアは、最新の機能で彼らのロマンに応えます。

東京  
電話  
振替  
表  
六

谷区神南一丁目  
（一〇）七〇九七  
一五八三四八番  
編集兼  
発行人  
荒川  
清美

定価三百五拾円  
（三年間購読料）  
三千三百円

adidas® 